

歴史伝える赤れんが

愛岐トンネル群 地元住民が勉強会

多治見

多治見市と愛知県春日井市にある旧国鉄中
日井市にある旧国鉄中 土の歴史に興味を持つ
地元住民ら二十二人が
赤れんがの研究家
に使われた赤れんがの
勉強会が十五日、多治
見市月見町の池田真徳
稲荷神社であった。郷
会春日井支部の町野好
参加した。

赤れんがの研究家
で、NPO法人愛岐ト
ンネル群保存再生委員
会春日井支部の町野好
た。また一八九九(明治
三十二)年の多治見町
議会議事録や地元の郷
土誌に赤れんがに関す
る記述があることから
「愛岐トンネルには多
治見の『西浦焼』の赤
れんがが使われたは
ず」と強調。一方で
「資料が乏しく、不明
な点も多い。皆さんも
心当たりがあれば連絡
を」と情報提供を呼び
掛けた。



町野好宥さん(右)から赤れんがについての説
明を聞く参加者たち。多治見市月見町で

(谷口大河)